

レジメンcode:	C35-40
適応がん種:	非小細胞肺癌
レジメン名:	Atezolizumab+PEM+CBDCA
間隔:	3週間

備考
----

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	テセントリク	1200	mg/body	点滴[*1]	d1
PEM	ペムトレキセド(アムタ)	500	mg/m <sup>2</sup>	点滴(10分)	d1
CBDCA	カルボプラチン(ハラプラチン)	6	AUC	点滴(1時間)	d1

\*Atezolizumab+PEM+CBDCA導入療法4~6サイクル実施後、C35-41 Atezolizumab+PEM維持療法に移行すること。

ペムトレキセド(アムタ)初回投与の1週間以上前~ペムトレキセド(アムタ)最終投与日から22日目まで連日投与

- 1) パンビタン 1 g/day  
内服 朝食後

ペムトレキセド(アムタ)1週間以上前~ペムトレキセド(アムタ)最終投与日から22日目まで9週ごとに1回

- 1) シアノコバラミン 1000 μg 1 A  
筋注

day1【ケモセーフ使用】

- 1) 生食 50ml 1本  
ルート確保
- 2) テセントリク 1200 mg/body  
生食 250ml 1本  
(インラインフィルター必須)  
主管① 点滴 初回60分  
2回目以降30分[\*1]
- 3) 生食 50ml 1本  
主管② 点滴 15分 フラッシュ用
- 4) アロカリス 235mg 1V  
パロノセトロン 0.75mg 1V  
デキサート 3.3mg 1.5 A  
生食 50ml 1本  
主管③ 点滴 30分
- 5) ペムトレキセド(アムタ) 500 mg/m<sup>2</sup> 【ケモセーフ使用】  
生食 100ml 1本  
主管④ 点滴 10分
- 6) カルボプラチン(ハラプラチン) 6 AUC 【ケモセーフ使用】  
生食 250ml 1袋  
主管⑤ 点滴 1時間
- 7) 生食 50ml 1本  
フラッシュ

〈所要時間 初回 約3時間30分〉

〈2回目 約3時間〉

\*IMpower132試験の対象:

化学療法未治療の扁平上皮癌を除く、EGFR遺伝子変異陰性、ALK遺伝子変異陰性の進行・再発の非小細胞肺癌患者

【テセントリク】

\*インラインフィルター(0.2~5μm)を使用する。

\*テセントリク調製時には、生理食塩液以外は使用しないこと。

\*特に注意する副作用(間質性肺炎、1型糖尿病、肝機能障害、肝炎、大腸炎、甲状腺機能障害、infusion reaction)。

\*適正使用ガイドの有害事象(肺、肝、内分泌障害、皮膚、胃腸、腎、神経関連)対処方法を参照する。

\*臨床試験での検査スケジュール、投与延期または休薬基準を参照する。

<国際共同第Ⅲ相試験 IMpower132試験>

観察項目	治療開始前	治療サイクル (3週間間隔投与を1サイクルとして)																	治療終了 中止時 来院		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17 以降			
EGFR 遺伝子変異、 ALK 融合遺伝子	○																				
血清学的検査 (HIV、HBV、HCV)	○																				
腫瘍評価	○		○		○		○		○		○		○		○		○		*		
ECOG PS	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バイタルサイン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12誘導心電図	○																				
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長	○																				
血液学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液生化学検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
血液凝固系検査 PT (INR)	○																				○
尿検査	○																				
血清妊娠検査	○																				
甲状腺ホルモン検査 (TSH、FT3、FT4)	○	○				○				○				○					**		○

\* 48週までは6週毎、その後は9週毎 \*\* 4サイクル毎

バイタルサイン: 脈拍数、呼吸数、血圧及び体温

血液学検査: 赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球数及び分画(好中球、好酸球、リンパ球、単球、好塩基球、その他の細胞)、血小板数

血液生化学検査: グルコース、BUN又は尿素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、マグネシウム、クロール、重炭酸塩又は総CO<sub>2</sub>、カルシウム、リン、総ビリルビン、ALT、AST、アルカリホスファターゼ、LDH、総蛋白、アルブミン

尿検査: 尿比重、尿pH、尿糖、尿蛋白、尿ケトン、尿潜血

\*上記項目以外にも、ACTH、血中コルチゾールの検査も定期的に行うこと。